

報道関係各位

FINE CHEMICALS
2019.03.18-20 TOKYO BIG SIGHT JAPAN

新製品開発・改良のための次世代化学技術展 『ファインケミカルジャパン2019（第3回）』開催

化学業界向けの専門展示会&業界最新トレンドを網羅したセミナー

世界で550のB2Bイベントを主催するUBM社は、2019年3月18日（月）～20日（水）の3日間、東京ビッグサイトにて『ファインケミカルジャパン2019（第3回）』を開催する。本展は、UBMジャパン（株）が主催する「ジャパンライフサイエンスウィーク（日本最大級のライフサイエンス総合展）」の併催展として2017年4月にスタートし、累計約2万名を超える来場者を記録した。

今回も、出展社による最新の技術・製品展示、キーパーソンによる業界の最前線をテーマにした多数の専門セミナーなど、昨年にも増して活発な商談や企業間マッチングが予想される。会期に向けWEBサイトでは来場事前登録を受付中。



国内外の化学素材・材料が一堂に集結！大手化学メーカーによる最新技術・製品も目白押し

【今年の見どころ】

第3回目となる今年の「ファインケミカルジャパン」には、国内外から約100社を超える出展企業が参加する。昨年に引き続きコニカミノルタジャパン、富士フイルム和光純薬、東洋インキなど業界のリーディングカンパニーに加え、化学メーカー大手の三井化学、東レ、帝人フロンティアなども出展し、3日間にわたり最新の技術・製品が展示される。

“ファインケミカル”は医薬、電子材料、機械、繊維、農業、食品、エネルギー・環境など多岐にわたる産業分野で活用されており、新素材、新技術の開発競争は年々激化、各社とも次世代有望産業での応用を模索している。例えば、東京大学等が研究を進める注目の新素材「セルロースナノファイバー」や、実用化について注目が集まる「全固体型リチウムイオン電池」など、次世代開発の核となるテーマが本展示会でも紹介される。

これらの最新情報として会場内では実際の展示に併せ、約40のセミナーを同時開催する。会期初日には経済産業省による機能性素材の政府の取り組みなどを紹介する基調講演も予定。

【開催の背景】

様々な産業分野における製品開発の歴史において、重要な役割を担ってきた化学業界。世界的な環境規制の強化や日常生活における健康志向の高まりの中、化成品の高機能化が進むとともに、より快適な生活環境の実現のための新たな機能性素材の開発への期待は一段と高まっている。実際にアパレル業界における高機能繊維の開発や航空機・自動車の座席シート素材の改良等などが話題になるように、今後も様々な分野で高機能化成品に対するニーズが一段と高まっていくことが予想される。

このようなユーザー側からのニーズの高まりにも関わらず、化学メーカーが自社の先端技術や化成品を国内外に向け広く発表するための機会が日本には存在せず、自社で開発した技術が「どの産業分野において、どのように活用されるのか」というユーザーニーズを把握するための機会が少ないのが現状。

こういった業界関係者の声に応えるべく、日本の化学業界のより一層の活性化を目指し、国際化学産業展「ファインケミカルジャパン」が誕生した。

■ 公式サイト：<https://www.finechemicals-japan.com/>

■ 開催概要

【名称】ファインケミカルジャパン2019（第3回）

URL：<https://www.finechemicals-japan.com/>

【会期】2019年3月18日（月）～20日（水） 10:00-17:00

【会場】東京ビッグサイト 東6ホール

【主催】UBMジャパン（株）

【後援】環境省、経済産業省、化成品工業協会、（公社）高分子学会 など

【来場者数】16,000名（予定）※ジャパンライフサイエンスウィーク全体で約6.5万人（予定）

【構成】展示会（出展社による製品展示）、出展社プレゼンテーション、専門セミナー

【来場事前登録】

https://www.informa-japan.com/finechemicals/form/visitor_regist.php

【セミナー全プログラム】

<https://www.informa-japan.com/finechemicals/seminar/index.php>

【併催】

国際医薬品開発展（併催7展）、国際医療機器開発展（併催5展）、ファーマIT&デジタルエキスポ

■ 出展社一例

大阪油化工業（株）、神戸天然物化学（株）、（株）コニカミルタジャパン（株）、広栄化学工業（株）、帝人フロンティア（株）、東洋インキ（株）、ネオケミカル（株）、富士フイルム和光純薬（株）、三井化学（株）など国内企業89社、海外企業19社[2019年2月7日現在]

<出展社リスト・製品情報>

<https://www.informa-japan.com/finechemicals/complist/index.php>

■ 基調講演

【5-1】素材産業における政策の方向性とイノベーションの推進

日時：2019年3月18日（月）9：20～10：10

経済産業省 製造産業局 素材産業課

革新素材室 沼舘 建 氏

基調講演⇒



<https://www.informa-japan.com/finechemicals/seminar/index.php?category=17>

■ 特別講演 [一部抜粋]

【7-2】自動車シャシーへのCFRP適用の現状と動向

日時：2019年3月18日（月）10：40～11：40

名古屋大学 ナショナルコンポジットセンター（NCC）特任教授 総長補佐 石川 隆司 氏

【5-4】セルロースナノファイバーを用いた医療材料の開発

日時：2019年3月18日（月）13：10～14：10

（国研）物質・材料研究機構 機能性材料研究拠点 バイオ機能分野 研究員 西口 昭広 氏

【6-18】化学業界に見る創造的破壊の萌芽

日時：2019年3月20日（水）9：10～10：10

日本アイ・ビー・エム（株）デジタル事業戦略コンサルティングシニア・マネージング・コンサルタント

山中 健太郎 氏 など（ほか多数）

特別講演⇒

<https://www.informa-japan.com/finechemicals/seminar/index.php?category=19>

■ バイオメテイクスセミナー [一部掲載]

【7-8】バイオメテイクスの知識基盤

日時：2019年3月19日（火）10：40～11：10

（公社）高分子学会 常務理事 平坂 雅男 氏

【7-8】生物模倣による機能表面の開発

日時：2019年3月19日（火）11：10～11：40

（国研）産業技術総合研究所 構造材料研究部門 研究グループ長 穂積 篤 氏

など（ほか多数）

バイオメテイクスセミナー⇒

<https://www.informa-japan.com/finechemicals/seminar/index.php?category=20>**UBM社について:** <http://www.ubmjapan.com/>

UBMは、英国に本部を置く国際メディア企業。30以上の国と地域に5,500人のスタッフを配し、世界各国で550を超えるB2Bの国際イベントを主催するとともに、250誌を超えるビジネス業界誌の発行、そして400以上のWEB情報配信サイトの運営を実施。UBMの日本オフィスとして発足したUBMジャパン（株）は、世界各国のUBMオフィスと連動しながら、化学、海事、医薬、医療機器、健康、食品、美容、ジュエリー、IT、ファッションなど様々な産業分野において展示会やセミナーの主催を行い、日本企業そして日本市場に携わる世界の企業にとっての新たなビジネスコミュニケーションの場を創造。

ジャパンライフサイエンスウィークとは: <http://www.japanlifescienceweek.com/>

化学・医薬品開発、医療機器開発の為に専門展示会を同時開催。6万人を超える製薬/医療機器業界関係者が集結する日本最大級のライフサイエンスの総合展。これからの日本経済を牽引する重要産業であるライフサイエンス分野に関わる14の専門展示会を1つに統括し、業界の壁を超えた新たなビジネスチャンス創造の場を提供する。

【本件に関するお問い合わせ】

運営事務局/UBMジャパン（株）

担当：椎名、平原

東京都千代田区鍛冶町1-8-3 神田91ビル

TEL: 03-5296-1020 FAX: 03-5296-1018

Email: info@finechemicals-japan.com